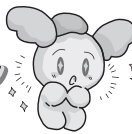




愛腎協かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協



パソコン、スマホで「かわらばん」を見たい人は、右のQRコードを使ってアクセスできるタン!!



↑かわらばん QR コード

第 252 号 編集：(一社) 愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和 8 年 9 月 10 日

第 3 回災害対策合同会議が開催されました。

2026 年 7 月 30 日 (木) 9:30 ~ 12:00 に名古屋都市センター 14F 特別会議室で「第 3 回災害対策合同会議」が開催されました。2024 年、2025 年に続いての開催でした。参加者は、行政 (愛知県、名古屋市)、医師会 (愛知県透析医会)、透析クリニック、総合病院、愛知県臨床工学士会、患者会 (愛腎協、名古屋市腎友会) の災害担当者・関係者でした。

◆各団体の報告内容／

◎愛知県：発災時の組織体制。搬送調整について説明。透析医療機関の災害対策調査実施 (自家発電装置の設置率約 50%、水の確保対策は 90%以上の施設が講じている。) ◎名古屋市：

地域密着で区役所・保健センターが地域住民に最も近い場所で情報収集を行う。震度 5 強以上の地震発生時、小中学校に医療救護所を設置、近隣薬局と連携し、備蓄医薬品の供給体制を整えている。◎愛知県透析医会：新システム「DIEMAS (ディーマス)」の導入。施設の被災状況や受入れ可能人数を一目で把握できる



▲第 3 回災害対策合同会議の様子

マッピングシステム (地図上で確認できる) の導入。県下全施設が連携する新たな枠組みを構築する。◎愛知県臨床工学士会：県内 13 ブロックに災害対策担当技士を配置し、顔の見える関係を作り連携強化に努める。◎施設 (総合病院・透析クリニック)：患者の高齢化と ADL の低下により自力避難困難者が急増している。階段搬送を一人で行える「オプティマルエバックシート」の導入。◎患者会 (愛腎協・名古屋市腎友会)：自助の重要性 (避難行動要支援者名簿への登録、災害用伝言ダイヤル (171) の活用の周知)。福祉避難所の周知 (避難所への殺到を防ぐため事前公開は限定的だがマニュアルへの盛り込みを検討する。)

◆まとめ (今後の方向性) として／

情報のデジタル化と行政医療機関においての共有。又、実効性のあるマニュアル策定とコミュニケーションの強化 自助・共助・公助の役割分担を明確にする。

災害時伝言ダイヤル (171) の使用方法

伝言の録音方法

- ① 171 にダイヤルする
ガイダンスが流れる
- ② 録音する場合は 1 を押す
ガイダンスが流れる
- ③ (XXXX)XXXX-XXXX
※病院の番号で録音すると混乱する場合がありますので注意しましょう。
自宅または、連絡を取りたい病院の電話番号を市外局番からダイヤルし、メッセージを録音する

録音の再生方法

- ① 171 にダイヤルする
ガイダンスが流れる
- ② 再生する場合は 2 を押す
ガイダンスが流れる
- ③ (XXXX)XXXX-XXXX
通院している透析医療機関の電話番号を市外局番からダイヤルして状況等を聞きましょう

※あらかじめ家族や親類などの電話番号を利用するかを決めておきましょう。毎月 1 日・15 日は伝言ダイヤル体験利用日です。一度試しておきましょう。

R8 年 9 月 8 日の豪雨にて床上浸水等の被害がある場合は、愛腎協災害見舞金規定により所定の条件を満たせばお見舞金が支給されますので、事務局までご連絡下さい。

川原弘久偕行会グループ会長に挨拶・意見交換を行いました

2026年7月30日（木）午後、下前会長他5名は、医療法人偕行会を訪問し、川原弘久会長に会長交代の挨拶をし、諸事の意見交換をしました。内容は、透析施設の経営環境について、益々厳しくなってくるので患者へのサービス低下を危惧するなどでした。



▲川原会長を中心に集合写真

丸山彰一名古屋大学医学部附属病院長に挨拶・意見交換を行いました

2026年7月31日（金）午前、下前会長他1名は、名古屋大学医学部附属病院を訪問し、丸山彰一病院長に会長交代の挨拶し、諸問題について意見交換をしました。内容は、透析患者の高齢化が著しく施設への通院問題が大きな課題。その他、今年の大会参加をお願い。熊本での地震災害についての現状報告などでした。

名古屋市議員（減税日本ナゴヤ市議団）との懇談会を実施

2026年8月25日（火）午前、名古屋市役所 東庁舎4階 第5委員会室で名古屋市議員（減税日本ナゴヤ市議団）との懇談会が実施されました。参加者5名。挨拶後、透析患者の現状報告。今年の名古屋市への陳情項目について説明し意見交換を行いました。内容は、「通院問題」と「災害対策」で、私たちにあって通院手段と災害対策は切実な課題であり、このことについて改めて強調し継続的な支援と行政への働きかけを強く要望した。



▲田山団長（左から2番目）に要望書を渡す鈴木会長

湯澤由紀夫藤田医科大学副理事長に挨拶・意見交換を行いました

2026年8月27日（木）午後、下前会長、安田前会長、小久保事務局長は、藤田医科大学を訪問し、湯澤由紀夫副理事長に会長交代の挨拶を兼ね意見交換をしました。内容は、移植ツーリズム、異種移植、透析患者高齢化問題でした。



▲湯澤先生（右から2番目）と記念撮影

定例会議

第2回女性部会議

2026年8月2日（日）10:00～「第2回女性部会議」が、愛知県白壁庁舎2F ボランティア学習室で実施されました。参加者11名。内容は、2026年11月29日（日）名古屋都市センターにて開催される「第7回女性セミナー」について。愛腎協「第15回定期大会」について。愛知県・名古屋市の陳情署名整理の協力について等でした。



▲女性部会議の様子

第1回災害対策委員会

2026年8月23日（日）10:00～「第1回災害対策委員会」が、名古屋市政資料館第2集会場で実施されました。参加者5名。内容は、(1)「災害対策セミナー」について、場所は、「名古屋都市センター」会議室。講師は、メディカルサテライト名古屋の伊藤功院長にお願いする予定。テーマは、「災害の備えではどうかなど」(2) 伝言ダイヤルの使い方の周知。(3) 警察・救急への透析患者周知ポスターを作成し啓発する。



▲災害対策委員会の様子

事務局よりお伝え

新規入会員の方へ会員証更新時期になっており旧会員証がなくなり次第、仮会員証を一時的に発行し更新後に新会員証と切り替えますのでよろしくお願いします。

活動予定

- ◎9月13日（日）第3回広報委員会（10:00～12:00 市政資料館第3集会室）
- ◎9月20日（日）第2回知多支部会議（13:00～15:00 半田中央公民館）
- ◎9月26日（土）第103回東海ブロック会議（9:00～17:00 名古屋都市センター第4会議室）
- ◎9月27日（日）第2回名古屋本部会議（13:00～15:00 名古屋都市センター）
- ◎10月6日（火）第3回業務執行部会議（14:00～16:00 白壁庁舎5F第2研修室）
- ◎10月11日（日）第2回組織強化委員会（13:00～16:00 名古屋都市センター第4会議室）